



～さくら小学校交通安全鼓笛パレード～



～今月の主な内容～

- P 2 決算報告
- P 6 きたしおぼらトピックス
- P 8 地域おこし協力隊
- P 9 衆議院議員総選挙案内
- P 10 きたしおぼら交流フェスタ
- P 12 生涯学習だより
- P 14 健康通信
- P 16 おしらせ・戸籍の窓口
- P 18 ジオパーク通信・自然コラム

秋の全国交通安全運動が9月21日(木)から30日(土)までの10日間行われました。この運動に先駆け、9月19日(火)にさくら小学校の全校児童108名が、交通安全鼓笛パレードを実施しました。当日は、天気にも恵まれ、沿道からの声援を受けながら、力強い演奏で、住民やドライバーに交通安全を呼びかけました。



北塩原村は「日本で最も美しい村」連合と「ジオパークネットワーク」に加盟しています。



決算報告

歳出総額 46億8,938万円
一般会計 32億4,577万円
特別会計 14億4,361万円

村の財政は、皆さんからの税金などで成り立っています。その使い道（予算）と結果（決算）は、村議会で審議されており、9月の村議会定例会で平成28年度の決算が審議・承認されました。本号では、その概要をお知らせします。

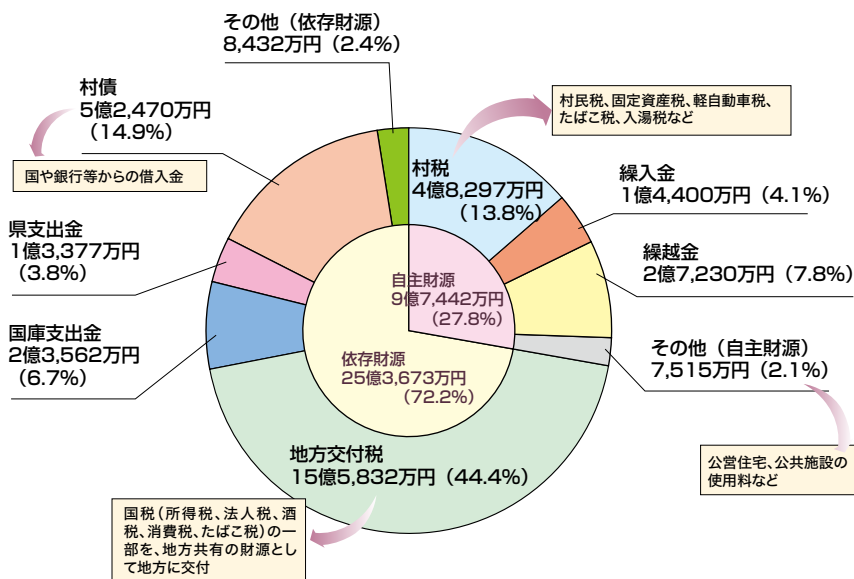
〔一般会計の概要〕

平成28年度の歳出総額は、前年度比9,410万円、2.8%減となる、32億4,577万円となりました。

「自助・互助・共助・公助」の理念の下、住んでみたい魅力と活力あるむらづくりを目指して、主要施策に沿い、特色ある村づくりを展開しました。

また、防災行政無線デジタル化等、防災体制の強化に取り組んだほか、昨年度に引き続き風評被害の払しょくに積極的に取り組みました。

歳入 35億1,115万円（グラフ1）



歳入は、村が独自で確保できる**自主財源**（村税、繰入金、繰越金など）と、国や県から交付される**依存財源**（地方交付税、国庫支出金、県支出金、村債など）で構成されています。

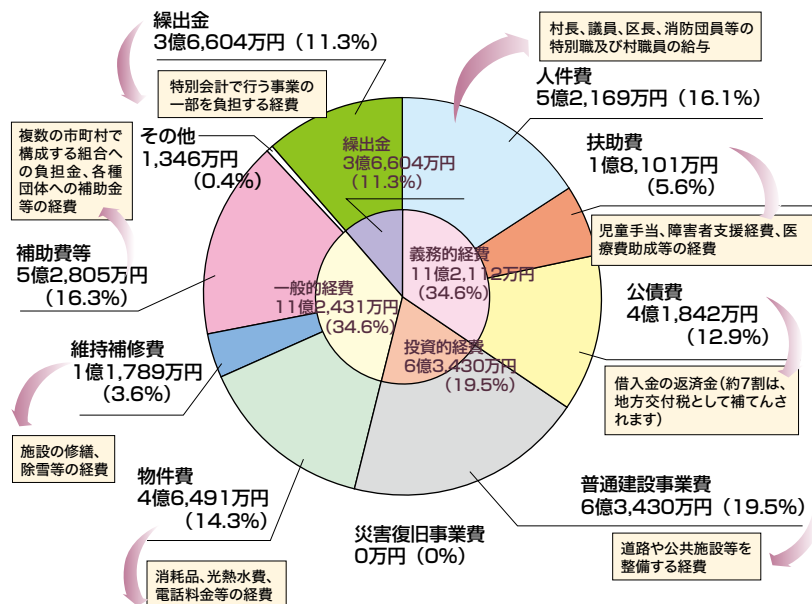
自主財源のうち繰入金は、震災復興基金及び公共施設等維持補修基金からの繰入により前年度比2.9%増の1億4,400万円となり、自主財源は前年度比0.2%増の9億7,442万円となりました。

一方、依存財源のうち地方交付税は前年度比4.0%増の15億5,832万円、国庫補助金が前年度比17.3%増の2億3,562万円、村税は前年度比11.2%減の4億8,297万円となり、依存財源は前年度比3.9%減の25億3,673万円となりました。

歳入

35億1,115万円（グラフ1）

歳出 32億4,577万円（グラフ2）



歳出

32億4,577万円（グラフ2）

各会計の決算額

会 計 名		内 容	歳 入 (一般会計から特別会計への繰入金)	歳 出 (一般会計から特別会計への繰出金)	差 引
一 般 会 計		基本的な行政運営を行うための会計	35億1,115万円	32億4,577万円 (3億2,491万円)	2億6,538万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 費 特 別 会 計	医者にかかったときの医療費の一部を 援助するための会計	4億9,739万円 (4,700万円)	4億7,569万円	2,170万円
	簡 易 水 道 事 業 費 特 別 会 計	水道を安全で安定的に使用してもらう ための会計	1億4,660万円 (2,143万円)	1億4,635万円	25万円
	特 定 環 境 保 全 下 水 道 事 業 特 別 会 計	北山、大塩、裏磐梯地区の下水道整 備、維持管理のための会計	3億8,234万円 (1億4,314万円)	3億8,131万円	103万円
	簡 易 排 水 施 設 事 業 特 別 会 計	小野川地区の下水道維持管理のため の会計	312万円 (274万円)	307万円	5万円
	農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	早稲沢、金山、桧原地区の下水道維 持管理のための会計	9,741万円 (4,574万円)	9,711万円	30万円
	介護保険事業特別会計 (保 険 事 業 勘 定)	介護の必要となった方を対象に、介護 サービスの給付を行うための会計(勘定)	3億2,110万円 (5,568万円)	3億1,452万円	658万円
	介護保険事業特別会計 (介護サービス事業勘定)	要支援の認定を受けた方を対象に、村 直営でサービス計画(ケアプラン)を 提供するための会計(勘定)	13万円 (0万円)	13万円	0万円
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	高齢者の医療費に係る保険料を管理 するための会計	2,546万円 (908万円)	2,543万円	3万円
	計			14億7,355万円 (3億2,481万円)	14億4,361万円
一 般 会 計 + 特 別 会 計			49億8,470万円 (3億2,481万円)	46億8,938万円 (3億2,491万円)	2億9,532万円

表 1 【健全化判断比率】

項 目	北塩原村	(単位：%)	
		早期健全化 基 準	財政再生 基 準
実 質 赤 字 比 率 毎年経常的に収入される財源（財政規模） に対する一般会計の赤字額の比率	黒字決算 のため 該当なし	15.0	20.0
連 結 実 質 赤 字 比 率 財政規模に対する 全会計連結の赤字額の比率	黒字決算 のため 該当なし	20.0	30.0
実 質 公 債 費 比 率 財政規模に対する借金返済額の比率	10.0	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率 村財政規模に対する平成25年度末 時点での借金等残高総額の比率	38.2	350.0	

表 2 【資金不足比率・・・料金収入等に対する赤字額の比率】

対象特別会計の名称	北 塩 原 村	経営健全化基準
簡 易 水 道 事 業 費 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0
特定環境保全下水道事業特別会計	黒字決算のため該当なし	20.0
簡 易 排 水 施 設 事 業 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0

地方公共団体の財政状況を示す財政指標

平成28年度
「健全化判断比率」
「資金不足比率」の公表

国が定める「早期健全化基準」「財政再生基準」及び「経営健全化基準」を上
回った場合、財政の健全化を図るための計画策定等が必要となりますが、本
村においては、すべての指標で基準を下回り、安定した財政運営状況となっ
ています。村監査委員の審査を経て、9月の村議会定例会において報告した
内容についてお知らせします。

なお、村監査委員より、財政運営状況は良好、健全であるとの意見が出さ
れました。

主な事業をお知らせします

計画がスタートしました

平成28年度事業をプロジェクトの柱に沿ってお知らせいたします

栄え台うくらしづくりのために

道路整備事業	169,911千円
防災行政無線デジタル化整備事業	158,931千円
消防施設整備事業	20,031千円
年金生活者等支援臨時福祉給付金事業	14,769千円
地域防災関連計画策定事業	5,292千円
経済対策臨時福祉給付金事業	4,047千円
臨時給付金事業	3,835千円
地籍調査事業	3,688千円
長寿祝金・出産祝金事業	3,390千円



「誇り」を抱くふるさとづくりのために

桜峠さくら保全事業	9,017千円
文化財利活用事業	2,599千円
ふくしまヘルスツーリズム実証モデル事業	2,963千円
「日本で最も美しい村」連合事業	866千円
生涯学習モデル事業	600千円
在京きたしおばら会事業	210千円



づくりのために

裏磐梯観光協会補助金	7,812千円
デジタルDMO整備事業	13,340千円
地域おこし協力隊設置事業	9,693千円
きたしおばら交流フェスタ事業	1,149千円
空家対策事業	2,452千円



平成28年度一般会計決算から

平成29年4月から第五次総合振興
キャッチフレーズは「輝け未来 みんなの五色プロジェクト 北塩原」です

光り輝くひとづくりのために

認可保育所運営事業	57,283千円
生活路線バス対策・バス利用助成事業	29,284千円
社会福祉協議会運営事業	25,788千円
診療所運営事業	19,000千円
乳幼児及び児童医療費助成事業	13,586千円
公共施設等総合管理計画策定事業	11,340千円
デイサービスセンター運営委託事業	8,842千円
学校施設整備事業	8,113千円
エックス線撮影装置・現像機器設置事業	6,102千円
第五次総合振興計画策定事業	1,730千円



「なりわい(生業・産業)」づくりのために

裏磐梯観光施設再生整備事業	110,405千円
探勝路改修事業	19,952千円
工場立地促進事業	14,749千円
裏磐梯物産館改修事業	11,502千円
北塩原村商工会補助金	14,419千円
園芸施設建設事業	10,686千円
観光防災Wi-Fiステーション整備事業	8,419千円
有害鳥獣対策事業	4,396千円



「交流」によるむら

戦略的観光誘客拡大事業	47,812千円
北塩原村商工会補助金（再掲）	14,419千円
東京農業大学連携事業	11,448千円
友好都市・国内交流事業	6,319千円



9月6日(水) 喜多方ロータリークラブよりプランターが寄贈されました

9月6日(水)に喜多方中央ロータリークラブより、ベコニアのプランター15鉢が寄贈され、贈呈式には村長、副村長をはじめ、クラブ会長の東條勝氏、会員の芳賀裕示氏、夏井隆一氏、佐藤一志氏、川田美緒子氏が参加されました。天気はあいにくの小雨でしたが、正面玄関前に並んだ愛らしい花々を見て、みなさん笑みがこぼれていました。



▲(左)小椋村長 (右)東條会長



▲みなさん笑みがこぼれます

9月17日(日)～20日(水) 地域に活力を～東京農業大学モニターツアー～

村では、首都圏の大学生にPRを通じて今後の地域活性化や農業振興を推進する為、9月17日(日)～20日(水)に「東京農業大学モニターツアー」を行いました。

21名の学生が村を訪れ、中瀬沼のトレッキングを行い秋めく自然を体感していました。農業実習で大根などの高原野菜の収穫体験を早稲沢地区で行いました。

また交流フォーラムを「地域資源の活かし方」をテーマに行いました。地元農家や村の若手職員が参加し、高原野菜と新規導入を行っている作物(まこもたけ)を使って学生達が作った料理の試食会も行い、地域資源の活用と販売促進について改めて考えました。

大塩の川前地区と大久保地区を学生が散策し、きれいな風景や都会では見られない風景が見えるスポットなど学生目線で村の魅力の再発見を行いました。

村を何度も訪れた学生もあり、「北塩原村のいいところをもっと多くの人に伝えたい。また訪れたい」などの声が上がりました。



9月19日(火) ～いつまでもお健やかに元気で～

75歳以上の敬老者を祝う会が、9月19日(火)、194人の方々の出席の下、ラビスパ裏磐梯で行われました。

満80歳を迎えられた26人を代表して、平野進さん(松陽台)に記念品が贈られたほか、今年めでたく結婚50周年を迎えられた4組の金婚ご夫婦への表彰も行われ、星正申・幸子ご夫婦(谷地)に代表して表彰状が贈られました。また、裏磐梯幼稚園児による歌やお遊戯の発表をはじめ、色々な催し物が行われ、敬老者の皆様方は楽しい一日を過ごしました。



▲金婚夫婦代表表彰(谷地 星正申・幸子夫妻)



▲80才代表者(松陽台 平野進氏)



▲裏磐梯幼稚園児によるお遊戯等



▲長寿会代表者(桧原 外島二郎氏)

9月30日(土) ～交通死亡事故ゼロ継続～



▲交通死亡事故ゼロの看板(役場本庁前)

村では、9月30日(土)に「交通死亡事故ゼロ500日」を達成しました。今後も引き続き、この記録を更新できるように、一人ひとりが交通安全を心掛け、事故のない安全な村づくりにご協力をお願いいたします。

10月3日(火) 絵画～『磐梯山』を寄贈

五十嵐智子さん(喜多方市)は、このたび絵画1点を村に寄贈されました。絵画は、故五十嵐英男氏の収集品のひとつで、お二人の思い出の場所のひとつ磐梯山が描かれています。

故五十嵐英男氏は、裏磐梯支所勤務や商工観光課長、建設課長、住民課長を歴任し、平成5年3月に退職されました。



▲(左)五十嵐智子氏 (右)小椋村長

10月3日(火) 新製塩施設オープン

会津山塩企業組合(会長 五十嵐秀二)では、建設を進めていた製塩施設が完成し、10月3日に関係者約80人が出席し、盛大に「火入れ式」を行いました。

製塩施設は、大塩地区の太田地内の約4000㎡の敷地に、事務所兼工場、作業所、直売所、駐車場、資材置場などが整備され、稼働により現在の2倍の年間4トンの山塩生産が可能となります。

代表理事の栗城光宏さんは、新たな商品開発や農業との六次化など、村の活性化につなげていきたいと話をしていました。

新たな観光スポットとして、また、裏磐梯から大塩、喜多方市への周遊観光の促進や村の知名度の向上に寄与することが期待されます。



▲火入れ式の様子



▲火入れの儀を行う小椋村長

防災行政無線を用いた情報伝達訓練の実施について

地震や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた訓練で、北塩原村以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

(1)訓練実施日時

平成29年11月14日(火)
午前11時00分ころ

(2)訓練で行う放送試験

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線	村内22箇所に設置してある防災行政無線及び戸別受信機から、一斉に、次のように放送されます。 【放送内容】 上リチャイム音 「これは、Jアラートのテストです。」×3 「こちらは、防災北塩原村広報です」 下リチャイム音

きたしおばらから(っ)) 魅力発信!



Monthly Reporter

小山 則彦
こやま のりひこ



■地域おこし協力隊活動報告■

第23回 交流推進員の小山則彦です

この5月より活動を始め5ヶ月が過ぎ、広報でのご報告も2回目となります。

前回のご報告では、イベントへの参加を通して皆様とお会いし、ご挨拶やら、お話をお聞きしながら交流推進員としての活動を始めました。

その後、交流推進員の活動に際しては「村内・村外」交流をテーマに活動しております。そのご報告をさせていただきますが、その前に最近の地域活性化の動向をご紹介します。

地域活性化にあたっては交流人口を増やし「ヒトとモノ」の交流から生まれる「コト」の動機付けと経済効果で活性化を、とのお話をよく聞きます。最近はこのに加えて「関係人口」をいかに作り出すが活性化のキーワードとしても紹介されています。この背景には「交流人口」増加で人の流れはできたが、新たな「動機づけ」や何よりも「経済効果」につながらない「素通り人口」になっている現実があります。

そこで「関係人口」のお話ですが、人の流れの交流に『人と人(場)とのつながり』から生まれるお付き合いを通して地域の活性化に結び付ける取り組みを指しています。この関係人口では「関係“代”(しろ)」の見極めがポイントと言われています。この関係代とは、能力や成長の余地として言われる「伸び代」と同じ意味で使われ、関係代では「人と場」の可能性をいかに見抜き育てることだと言われています。

これを踏まえ、「村内交流・関係“代”(しろ)・定点観測」各活動の取り組みをご報告させていただきます。

<村内交流活動報告>

ザル菊の植生のお手伝いを兼ねて、桧原地区、漆芸家 角田純一さん宅周辺に植生のご提案と苗植えを行いました。

北山地区でトマト(ミニ・中玉・大玉)・メロン・スイカ・山葡萄・ブルーベリーなどを生産されている方々と、裏磐梯曽原通りにて飲食・宿泊・カルチャラル講座をされている方々との交流を通して、まずは人と産品をコトに結びつける取り組みを始めました。

<関係代を踏まえた交流活動報告>

村在住の漆芸家 角田純一さんの伝統の匠の技を、国が海外に推し進める「クールジャパン」の切り口で展開できないかとの考えで取り組みを進めています。桧原地区にある湖望の湯は地区の方の利用に加え、男女共に洗い場が3と小さいながらも、夏場にはバス釣り・観光に加え二地域居住をされている常連さんも含め、県内外から多くの方々が訪れることから、情報交換を踏まえ桧原地区のみならず裏磐梯へ訪れる人の流れも含めた取り組みに活かせないかと模索しています。

<定点観測活動報告>

定点観測とは、同じ場所で日時を変えながら人の流れを通して様々な情報収集分析現状把握をし、様々な取り組みに生かす材料とする実地調査です。交流推進員としてこの間、主に観光地で裏磐梯を訪れる人の流れから読み解ける情報収集と分析を、今後の取り組みにつなげる活動も続けています。

この活動報告は次回以降にご紹介させていただきますので、ご一読いただければ幸いです。



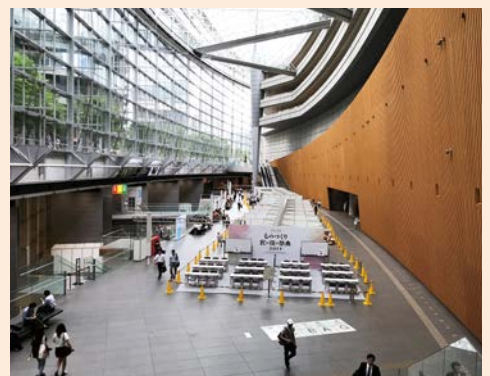
▲桧原地区ザル菊植え込み



▲北山曽原交流会



▲桧原湖望の湯



▲漆芸家 角田純一さん 「匠の技の祭典」へ出展

選挙権年齢が**18歳**に引き下げられました！
棄権しないで投票しましょう！

第48回衆議院議員総選挙 第24回最高裁判所裁判官国民審査



◆公示日：平成29年10月10日（火）

◆投票日：平成29年10月22日（日）

◆期日前投票について

期間：平成29年10月11日（水）から10月21日（土）まで

場所：北塩原村コミュニティセンターホール

時間：午前8時30分から午後8時00分まで

○今回の選挙は投票用紙が3枚ありますのでご注意ください

①衆議院小選挙区選出議員選挙の投票（候補者の氏名を記入してください）

②衆議院東北地区比例代表選出議員の投票（政党名を記入してください）

③最高裁判所裁判官国民審査の投票

（やめさせたい裁判官に×を記入してください）

あしたのために確かな選択

選挙は大切な権利です。棄権しないで投票しましょう！

【問い合わせ】 北塩原村選挙管理委員会 電話：23-3111

秋だよ！ 金沢民集會！！



② 駆け抜ける元気な子供達



① 今年も大勢の方に来ていただきました



④ OYA!OYA!やおやは大盛況



③ 最後の登り坂 あと少し頑張れ



⑥ さすが裏磐梯連、仕上げてきてますね!



⑤ 芙蓉保育園輪投げ 真ん中に入れ〜



⑧ ニュースポーツ「アジャタ」に挑戦



⑦ 重縁市 人のつながり、ふれあいは大切ですね

屋内では北山吹矢愛好会による「スポーツ」
屋外では、スポーツ推進委員会による「ニュースポーツ体験コーナー」「アジャタ・デイスゲッター」や喜多方消防署による「ミニ消防車・救急車乗車体験」、松原漁協の協賛による「魚つかみ競争」が行われました。

会場を盛り上げてくれました。
屋外では、スポーツ推進委員会による「ニュースポーツ体験コーナー」「アジャタ・デイスゲッター」や喜多方消防署による「ミニ消防車・救急車乗車体験」、松原漁協の協賛による「魚つかみ競争」が行われました。

役場前では、村民ふれあい健康マラソン大会が開催され、親子、小学生、中学生、一般の部に総勢97名の方が参加し、2キロのコースをランナーが駆け抜け、沿道からの声援を一杯に受けて爽やかな汗を流しました。

台風が接近しているにも関わらず天候に恵まれ、約650名の村民が集い、各種イベント・競技に参加しながら交流を深めました。

村が掲げる「村民ひとり文化・一スポーツ運動」による村民のスポーツと文化を通じた健康増進や、世代間・地域間の交流を目的とした「きたしおばら交流フェスタ2017」は9月16日(土)、村役場駐車場・コミュニティセンターを会場に盛大に開催されました。

きたしおばら交流フェスタ2017



⑩ やっぱり子供達には大人気



⑨ スポーツ吹矢初体験



⑫ ふくしま駅伝応援よろしくお願いします



⑪ みんなおめでとう!よく頑張った!



⑭ 大抽選会は、一番の入込み



⑬ おにぎり・トン汁おいしいね!



⑯ 最後の魚つかみも、盛り上がりました!



⑮ やった!1等が当たったよ!

最後のイベントとなる魚つかみ競争では、子どもたちは服がぬれるのも構わずに夢中になって素早く泳ぐイワナを追いかけっていました。

今年で6回目となる交流フェスタは、村民の皆さんが年に1度、子どもからお年寄りまで世代・地域を超えた交流が深められ、来場者は終始笑顔の絶えない楽しいひと時を過ごしていました。

午後からはマラソン大会の表彰式、ふくしま駅伝村チームメンバー紹介の後、お待ちかねの大抽選会では、豪華賞品が用意され、当選した方々の喜びの声が会場に響きわたりました。

そのほか、小学校4年生による「OYAIOYA! やおや」での野菜の販売、北山の若者で構成された「和DO改珍」による焼きとうもろこしなどの販売、「共同作業所ひだまり」によるクッキーなどの販売は大盛況でした。

重縁市として、食生活改善推進委員会のチヂミ試食、磐梯山ジオパーク協議会のジオパークパズル作製、エコトリズム協会によるバツタ作り、茶の湯愛好会による抹茶のふるまい、芙蓉保育園による輪投げ等を設けました。

重縁市として、食生活改善推進委員会のチヂミ試食、磐梯山ジオパーク協議会のジオパークパズル作製、エコトリズム協会によるバツタ作り、茶の湯愛好会による抹茶のふるまい、芙蓉保育園による輪投げ等を設けました。

重縁市として、食生活改善推進委員会のチヂミ試食、磐梯山ジオパーク協議会のジオパークパズル作製、エコトリズム協会によるバツタ作り、茶の湯愛好会による抹茶のふるまい、芙蓉保育園による輪投げ等を設けました。



▲出場した北塩原村駅伝チームの選手ら

北塩原村駅伝チーム 総勢21名が激走！ ～第11回喜多方一周 駅伝競走大会～

喜多方市内をコースとした喜多方一周駅伝競走大会が9月17日(日)に開催され、中高生を中心メンバーとして構成された北塩原村駅伝チーム“TYPE・R(タイプ・アール)、TYPE・G(タイプ・ジー)、TYPE・B(タイプ・ビー)”の3チームが出場し、総勢21名の選手が激走しました。

3チームとも、オープンの部に参加。全15チーム中、“TYPE・R”が第9位、“TYPE・G”が第11位、“TYPE・B”が第12位となりました。

11月19日に開催されるふくしま駅伝大会を見据え、駅伝の雰囲気慣れることを目的に参加した大会でしたが、選手は日頃の成果を存分に発揮してくれました。

村民の皆さんの温かいご支援、ありがとうございました。

第11回市町村対抗 福島県軟式野球大会

村チームの試合は台風18号の影響を受け順延となり、9月23日(土)にしらさわグリーンパーク野球場(本宮市)にて1回戦が行われました。

守備で好プレーが出るなど選手達は健闘しましたが、1ー8で三春町に敗退しました。

応援していただいた皆様、ありがとうございました。



▲要所要所で好プレーを出すなど健闘しました。

チャレンジスクール

～両幼稚園交流!!～

両幼稚園交流はさくら、裏磐梯の年長児のぞう組さんを対象に9月22日(金)、生涯学習センターを会場に実施されました。

眞野真理子さんを講師に、「植物・自然のお話し」を聞いた後、クラフト活動をしました。木の実や葉っぱ、枝などを使って思い思いのフォトフレームを作りました。その後は、青空の下、皆で流しそうめんを楽しみました。

幼児教育支援事業

親子レクリエーション

幼児教育支援事業(親子レクリエーション)は9月30日(土)、村生涯学習センターにて行われました。当日は芙蓉保育園の行事と合同で行われ、約70名が参加しました。

蓮沼純子さん(喜多方市)を講師に、親子でハグをしながら子どもへ「大好き 大好き」など



▲親子で仲良く体を動かしました。

スキンシップだけでなく、言葉で「愛情」を伝えることで親子のふれあいを深めました。会場内は笑顔が溢れ、温かい雰囲気に包まれました。

▶クラフト活動



▶流しそうめん





生涯学習だより

「学校の応援団」事業

学校支援ボランティアを随時募集しています。
興味がある方は公民館まで。 ☎村公民館 23-5236

さくら小学校『祖父母参観』 9月12日(火)祖父母参観が行われました。当日は学校の応援団より、グランドゴルフに松丸俊雄さん、平野進さん、平野チカさん、小物新聞入れ工作に藤田基吉さん、たこ作りに生江公敏さん、紙ずもうに小野明さん、お手玉作りに五十嵐良子さん、高橋郁子さん、渡部ミヨ子さん、読み聞かせに高橋眞利代さん、勝川孝枝さん、酒井美代子さんのご協力をいただき、みんなで楽しいひと時を過ごしました。



▲小物新聞入れ工作の様子



裏磐梯小学校『読み聞かせ』 9月14日(木)裏磐梯小学校で、絵本の読み聞かせが行われました。今回は、さくら児童クラブの子ども達が、手作りした紙芝居『ちょううちんおばけちょうちゃんの夏休み』と『あしてエうい!』の2巻を借りてきました。『あしてエうい!』は、絵と内容が面白く、みんな喜んで聞いていました。

会津薬師信仰の源流にふれる

第31回越後と会津を語る会は、9月18日台風一過の秋晴れのもと湯川村体育館で開催されました。

奈良県薬師寺僧侶高次善勝氏は、平安初期に会津周辺で仏教を広めた徳一の人となりや会津での薬師信仰の高まりとの関係について、ユーモアを交えてお話しいただきました。空海に「徳一菩薩」とたたえられるその利他精神に満ちた人柄が、その後の会津人にも受け継がれていること。勝常寺にある国宝薬師如来像をはじめとする数々の素晴らしい仏像も、そうした人々の思いの象徴として今日まで伝わってきたものではないかという指摘には、参加者の方々も深くうなづいていました。



▲講演会前に勝常寺を参拝

生涯学習センターで行う秋の文化関連の催しのご案内です

①写真展『梯(kakehashi)』

美しい村“北塩原村”の、美しい風景の写真を堪能しましょう。普段はなかなか見ることのできない自然の姿を、裏磐梯で写真を撮り続けているカメラマンの方々が梯(かけはし)となって届けてくれました。11月12日まで。

<http://www.vill.kitashiobara.fukushima.jp/docs/2017082300025/>

②『角田純一漆芸展』

裏磐梯在住の角田純一氏による漆芸作品を展示します。潤いのある光沢“漆”。自然素材から生み出される、写真とはまた違った自然からの触発。11月12日まで。

<http://www.vill.kitashiobara.fukushima.jp/docs/2017082300032/>

③柏木城跡現地説明会

発掘調査4年目を迎える柏木城跡。今年の発見は“米”。どこでどんなふうに見えたのか。その目で見てみよう! 10月22日 9:30~12:00

<http://www.vill.kitashiobara.fukushima.jp/docs/2017091500010/>
※9:30生涯学習センター集合です

今後予定している公民館事業のお知らせ

お気軽に村公民館までご連絡ください。

①幼児教育支援事業(人形劇観賞会)

○日程: 10月18日(水)
○場所: 裏磐梯幼稚園

②漆器沈金体験

○日程: 10月21日(土) 10:00~
○場所: 生涯学習センター

③家庭教育支援事業(本に親しむ会)

○日程: 10月31日(火)
○場所: 裏磐梯小学校

④さくらふれあい文化祭

○日程: 11月4日(土)
○場所: さくら小学校体育館

⑤裏磐梯文化祭

○日程: 11月10日(金)
○場所: 裏磐梯小学校体育館

⑥第29回市町村対抗福島縦断駅伝大会

○日程: 11月19日(日)
○場所: 白河市~福島市



10月もやります! 徳田先生によるLET'Sアクアビクス

4月の開講式でも実施しました健康運動指導士である徳田先生によるアクアビクス体験を10月も実施します!

アクアビクスとは音楽に合わせて行う水中での運動です。

初めての方の参加もお待ちしておりますのでぜひご参加ください!



▲プールに入る前に椅子を使った運動もします



▲4月に実施した様子

- 【日 程】 平成29年10月23日(月)
- 【時 間】 13:50までに会場にお越しください。
- 【会 場】 ラビスパ裏磐梯
- 【参加費】 無料
※教室終了後、温泉等も利用できます。

【その他】

水着・タオル等はご自身でご準備ください。

会場にてレンタル(※有料)も可能です。

【申込方法】

送迎を希望される方は、10月19日(木)までに御連絡ください。

結核～知って予防。早めの受診～ ～結核についてもっと知ろう～

福島県内で平成28年に163人の方が新たに結核を発症しており、まだまだ多くの方が感染する可能性が大きい感染症の1つです。

早期発見・早期治療により治る病気なので、結核に関心を持ち正しい知識を身につけましょう!

○結核ってどんな病気?

結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。せきやくしゃみにより人から人へうつるので気付かないうちに周りの人々にうつしてしまいますことがあります。

「結核かな?」と思ったら、医療機関を受診しましょう。

また、人にうつさないためには、せきがでるときはマスクをつけましょう。

また結核は、6か月間毎日きちんと薬を飲めば治ります。

○こんな症状がある時にはすぐに病院へ

2週間以上続く咳、痰がでる、長引く(体の)だるさ、長引く微熱、胸の痛み、急に体重が減るなどの症状がある場合は重症になる前に早期に受診しましょう!

○早期発見・予防のために

①高齢者のかた

結核は65歳以上の高齢者に多い病気です。(平成28年:114名(69.9%))早期発見のために年に1回胸部レントゲンを受けましょう!

②赤ちゃん

結核に対する免疫をつけるために生後1年(出来れば5ヶ月～8ヶ月)までにBCG接種を受けましょう!

「それって、いつもの風邪ですか?」

※平成29年度結核予防週間の標語





食べて健康、目指せ長寿!

【問合せ】 保健センター ☎28-3733

毎日「まごたちわ(は) やさしいばい」を使ってバランスの良い食事をこころがけ、色々な食材を食べて健康で長生きを目指しましょう。



ポイント

・強めの火加減だと焦げ付くので注意して下さい。

(1人分)
エネルギー/352kcal
タンパク質/22.4g
塩分/1.8g

【秋鮭とじゃが芋の簡単グラタン】

材料…2人分	
生秋鮭	2切れ(130g)
じゃが芋(中位のもの)	2個
ブロッコリー	50g
小麦粉	大さじ1
バター(有塩)	大さじ2
牛乳	100cc
ピザ用とろけるチーズ	30g
塩	2g
こしょう	少々

作り方

- ①鮭は1切れを3～4等分に切り、半量の塩・こしょうで下味をつけ、小麦粉をまぶす。
- ②ブロッコリーは小房に分け色よく茹でておく。
- ③じゃが芋は皮をむき3～5mm位の厚さにスライスする。
- ④フライパンにバター(大さじ1)を入れ①の鮭を並べて焼き、取り出しておく。
- ⑤④のフライパンに残りのバターを入れ③のじゃが芋を広げるようにのせ、その上に焼いた鮭・牛乳を入れたら蓋をして弱火から中火位で13～15分加熱し、残りの塩・こしょうで味を調える。
- ⑥じゃが芋が軟らかくなったら、ブロッコリーをのせ、チーズを上からかけて蓋をする。チーズが溶けたら出来上がり。

今月の頭文字「さ」

【魚】「さ」は魚です。魚は体の血や肉になる大切なたんぱく質の栄養源です。今回は旬の魚を使った、フライパン1つで出来る料理を紹介します。

～「魚」に含まれる栄養～

魚の栄養は主にタンパク質と脂肪です。魚のタンパク質は良質で消化されやすく、脂肪は肉にはなくて魚だけにある大切な栄養素が含まれています。それが「EPA」と「DHA」という脂肪酸です。「EPA」は血液をサラサラにして血管の病気を防ぐ働きがあり、「DHA」は脳や神経組織の働きをよくするといわれています。

「EPA」「DHA」をたくさん含んでいるのはブリ・イワシ・マグロ・サンマなど主に青背の魚です。

食欲の秋、みのりの秋を迎え、脂がのった栄養満点の魚を食卓に摂りいれていきましょう。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ

南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

裏磐梯診療所で施設健診が受けられます。

村の健診を受けられなかった方……12月25日までの予約
当院で健診が受けられます。(一部検査を除く)ご相談下さい。
また、健診結果に異常があれば結果をご持参下さい。医師からの結果内容の説明や必要に応じて再検査、総合南東北病院や他病院などを紹介致します。



11月の予定

南東北裏磐梯診療所

平日 午前9時～12時
午後1時30分～午後4時
(第1、第3の木曜は桧原診療所のため不在)
土曜日 午前9時30分～12時30分
休診日：日曜、祝日
(年末年始は12月号にてお知らせいたします)

南東北桧原診療所

第1木曜日・第3木曜日 午後1時30分～午後4時
平日は荒川真之医師の午前・午後の診療となります
(土曜は交替制・午前のみ)

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

看護師対応

※看護師対応は医師不在となります。
看護師が医療相談などを対応致します。

お知らせ・募集

テレビの視聴に関するお知らせ

携帯電話事業者による携帯電話の新しい電波の利用の開始にともない、その電波が各家庭のテレビアンテナで強く受信され、一部のご家庭の地上デジタルテレビ放送において「映像が乱れる」、または「映らなくなる」など影響が発生する場合があります。(BS放送及びCS放送へは影響はありません)

平成29年11月16日(予定)から携帯電話の新しい電波の利用が開始されるため、11月16日以降で地上デジタルテレビ放送に影響が出た場合は、(株)700MHz(メガヘルツ)利用推進協会が回復作業を実施しますので、左記コールセンターまでご連絡をお願いします。

本件の工事に関する費用は700MHz利用推進協会が負担します。工事作業員が費用を請求するものではありません。

回復作業で訪問する工事作業員は「テレビ受信障害対策員証」を携行しています。不審に思われた場合は提示を求め、

コールセンターへお問い合わせください。

●問合せ先

700MHz(メガヘルツ)テレビ受信障害対策コールセンター

☎0120(700)012

10月は「不正軽油撲滅」強化月間

●不正軽油とは？

軽油に課税される軽油引取税を脱税するために、灯油や重油を混ぜるなどして製造した燃料のことで、環境汚染や不法投棄の問題の他に、石油製品販売業・運輸業・建設業等の公正な市場競争も阻害しています。不正軽油に関する罰則についてですが、不正軽油問題へ厳正に対処するため、不正軽油に関わるすべての人が罰則の対象となります。

●問合せ先

県庁総務部税務課

☎024(521)7205

FAX 024(521)7905

メールアドレス

zeimu@pref.fukushima.lg.jp

会津地方振興局税務部

☎0242(29)5264

FAX 0242(29)5239

メールアドレス

azukenzei@pref.fukushima.lg.jp

B型・C型肝炎に関する講演会・相談会

B型・C型肝炎の治療の進歩についての講演会です。講演後には講師と参加者を交えての相談会も行います。

●日時

平成29年11月19日(日)

午後1時30分～午後3時30分

●対象

B型・C型肝炎と診断されている方

●場所

会津保健福祉事務所(会津保健所)

●講師

福島県立医科大学 消化器内科学講座主任教授

大平弘正先生

●参加費・無料

●申し込み・問合せ先

会津保健福祉事務所 医療薬事課 ☎0242(29)5512

●締め切り

平成29年11月13日(月)まで

今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

10月25日(水)午前9時30分～午前11時30分

生涯学習センター(大塩)

☎23-5237 行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

戸籍の窓口

平成29年10月1日現在 ※()は前月比

●人 □ 男……1,446人
女……1,427人
計……2,873人(前月比 +2)

●世帯数……1,085戸(前月比 ±0)

●転入… 12人 ●転出… 8人

●出生… 0人 ●死亡… 2人

お悔やみ申し上げます

江川 正行(澄子・夫) 上川前
内海 スミノ(富一・母) 北山三区



今月の納税など

村県民税 3期分
固定資産税 3期分
後期高齢者医療保険料 3期分
住宅使用料 10月分
上下水道使用料 9月分

村税等の納入は、
簡単・便利で確実な
口座振替をご利用
ください!!

休日当番医

10月15日(日) 社団日新会 入澤病院 ……☎22-0267
10月22日(日) 医療生協 きたかた診療所 ……☎23-3611
10月29日(日) 社団 小野病院 ……☎22-0414
11月 3日(金) 喜多方腎・泌尿器クリニック…☎23-5531
11月 5日(日) 市役所前の診察室 大竹内科 ……☎22-0241

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

10月15日(日) 有隣病院 ……☎24-5021
10月22日(日) 佐原病院 ……☎22-5321
10月29日(日) 有隣病院 ……☎24-5021
11月 3日(金) 佐原病院 ……☎22-5321
11月 5日(日) 会津医療センター ……☎(0242)75-2100

行政相談週間のお知らせ

10月16日(月)から22日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。期間中、次のところで行政相談所を開設します。

10月16日(月) 午前10時～午後0時
北塩原村役場 ☎23-3111

H28年7月にやってきたエミューも ここまで大きくなりました!

昨年 (H28.7) にやってきたエミューは、現在生後1年5～6ヶ月ほどになり、ここまで大きくなりました。

昨年も、広報において「くず米」の無償提供をお願いしたところ、多くの方々から提供をいただきました。本当にありがとうございます。

エミューは現在、冬に向けて脂肪を蓄える時期になってきました。今年も「くず米」の提供が可能の方がいらっしゃいましたらご協力よろしくお願いします。

また、ワラも多く必要となりますので、提供可能な方は下記にご連絡をお願いします。

皆様と一緒にエミューを育てていきたいと考えています。

連絡先 農林課 23-1334



Free Pass ～猪苗代湖と桧原湖の 遊覧船フリーパス～

とっても便利で、とってもお得な年間乗船パスです。

ご利用特典 フリーパス提示で猪苗代湖・桧原湖のどちらでもご本人様は無料、同伴者5名様まで通常料金の半額でご乗船できます。 ※幼児は無料

有効期間 発行日より一年間
料 金 一枚 1,500円(税込)



〈注意事項〉

- ・2名様以上でご乗船した場合にご利用いただけます。
- ・乗船時に窓口で本券をご提示下さい。
- ・他の割引との併用はできません。
- ・強風や濃霧の悪天候により、休航する場合がございますので、運航については各乗り場までお問合せ下さい。

販売・お問合せ 磐梯観光船株式会社

〒969-3132 耶麻郡猪苗代町堅田宮西 1060-2

TEL 0242-62-5657 FAX 0242-62-5658

ulanesen@atlas.plala.or.jp

村長室へようこそ!

村長とお話しませんか。下記の日程で村長室を開放しますので、お気軽にお越しください。

10月16日(月) 9:00～12:00

●問合せ
企画室 ☎23-3112



ドローン空撮▶

平成29年9月撮影

撮影者：斎藤八郎氏



文芸のひろば

北塩原短歌会

草刈を 終えた所に 風は湧き ねぎらう様に すり抜けて行く
大塩 鈴木 タケ子

たおやかな 風情好みて 集めたる 花々倒す 夜半の雨は
下川前 赤城 弘美

束の間の 晴間嬉しと アキアカネ 高く低くと 群れで飛び遊ぶ
大塩 鈴木 みち子

暗闇に 夫の姿を 見つけると 今日も生きてる 安堵する日々
大塩 高橋 みす江

秋祭り 終えて淋しい 厨にて 虫の音響き 静寂な夜
大塩 穴沢 エミ子

時間見て 家族で出かけ 布引高原 風車ひまわり 玉こん食べて
大塩 佐藤 文世

ザル菊を 育ててくれと 頼まれて 蕾ふくらむ 楽しみの色
大塩 高橋 郁子

狭庭の 秋桜咲いて チョウ舞う 秋風にゆれ 気持が和む
大塩 佐々木 キミ子

陽も暮れて 太鼓と笛の お囃子に 老若男女 輪になり踊る
大塩 佐藤 裕子

口達し 心配せしも 男孫 急に口数 増えて賑やか
大塩 武藤 敏子

秋風に ゆれて咲きいる コスモスは 色とりどり やさしさ感ず
大塩 五十嵐 良子

今夜又 まつり太鼓が 山里に 笛の音響き 心も踊る
大塩 穴沢 泰子

八月の 長雨の中 タチアオイ 乱れ咲き 行夏惜しむ
大塩 渡部 新一

ミサイルを 亦も発射の ニュース有り 天地の外に 逃げる所無し
大塩 渡部 新一

百合俳句会

虹の橋 婆はあそこ 指を指す
大塩 幸恵

杜鵑草 良寛和尚の 筆たのし
大塩 隆一郎

倒れても 立つ夏草の 強さかな
大塩 信子

背なの子に 子守歌など 良夜かな
大塩 敏子

きたしおばら交流フェスタでお楽しみ！

～磐梯山ジオパズルづくりに挑戦～

9月16日(土)さわやかな秋の好天のなか、北塩原村役場を会場に「きたしおばら交流フェスタ 2017」が開催されました。磐梯山ジオパークのPRブースは昨年に続き「重縁(10円)市」のひとつでした。今年は「オリジナルジオパズルづくりに挑戦」の企画で参加しました。パズルづくりの講師には、磐梯山ジオパークジオガイド2人が担当しました。その時の感想が届きましたので、合わせてご紹介していきます。

渡辺 長治(ジオパークガイド：会津若松市)

私は会津若松から初めて参加したジオパークガイドです。今回のジオパークパズルには、約30名の参加がありました。ほとんどが子供さんでしたが、いろいろな発見や、驚きがあり、楽しかったです。4歳の女の子が、難しいオリジナルコースを選び、ハサミの使い方も上手で、切ったピースをスムーズに正しく並べ終えたのには、びっくりしました。参加者の多くは、迷いながらも懸命に切ったり、並べたりして取り組み、良い思い出にいただけたと思います。

大塚 セイ子(ジオパークガイド：喜多方市)

昨年はチョコレートで磐梯山を作るという事で、多くの子供さん達に参加をしていただいて大変好評でした。今年は磐梯山ジオパークの写真に点線の切り込み線を入れ、ハサミで切り取ってもらい、それを組み合わせるというパズルを体験していただきました。少し簡単なタイプと難しいタイプと2タイプを用意しましたが、子供さん達も難しいタイプに挑戦する人が多く、楽しみながらもその集中力には驚きました。ありがとうございました。

磐梯山ジオパークは、いろいろな企画で村民の皆様と交流を続けていきたいと思っています。

磐梯山ジオパーク協議会事務局 (TEL：0241-32-3180 FAX：0241-32-2927)



自然つらら

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

樹木～葉を中心に～ モミジ

世界には128種類の「カエデ」が存在し、日本にはそのうち数十種類が生育しており、「カエデ」の宝庫です。「モミジ」も「カエデ」も分類学上は、カエデ科カエデ属に属する植物で、「モミジ」にはイロハモミジ・ヤマモミジ・オオモミジの3種類があります。大きく分けると、イロハモミジとオオモミジは太平洋側、ヤマモミジは日本海側に自生します。

「モミジ」は、揉んで色を出すという意味の「もみず」からきており、紅葉が紅から染料を抽出するときの色の变化に似ることから「もみず」が「モミジ」になったという説があります。

葉形を見ると、イロハモミジとヤマモミジは外周のギザギザが二重で、オオモミジは一重です。

さて、毘沙門沼の売店近くにあるモミジは何モミジでしょうか？

葉形を見ると、イロハモミジと思われる。皆様の周りにあるモミジの葉形を観察してみてください。何モミジかわかるかもしれませんよ！



▲イロハモミジ ▲オオモミジ ▲ヤマモミジ



▲毘沙門沼のモミジ